

# 民報 ゆうばり

# 憲法守れ！トラックキャラバン

## 1市4町で「平和といのちと暮らしを守れ!!」



### 30名のキャラバン隊 「だれもが大切にされる社会を」 五つのまちで

連休最後の5月7日(日)、1市4町の会、トラックキャラバンが五つのまちを回りました。「平和といのちと暮らしを守れ！」を合言葉に、それぞれのまちで、憲法記念日に「大軍拡・大増税反対の声をあげました。日本共産党からは、南幌の熊木町議、長沼の藪田町議、由仁の大竹まゆみ町委員、夕張からは、櫻井あき新市議が街頭で訴えました。社会民主党からは、



の財源を確保し、大増税をする」ことを防ぎ、憲法を守り、暮らしを守りたい。憲法に貼って意志表示してもらいました。合計90名の方々にシール投票に参加していただき、最終的に「賛成」2名、「反対」86名という結果でした。「南空知憲法共同センター」の岩見沢の人たちも応援に入

青木三笠市議、が、今こそ9条を生かして、政治へ転換しよう。市民に呼びかけました。

南幌をスタートし、長沼、由仁、栗山、最後は夕張で終了しました。毎度、おなじみの「Gブラザーズ」の面々が、♪憲法9条五月晴れ・私をほめてください・ピースサイン♪などをギターと歌で盛り上げました。このキャラバンの中で、連休明けの5月9日、衆議院で「財源の確保に関する特別措置法案」(防衛費大幅増

### 大軍拡・大増税にシール投票 90名のうち86名が反対!



強化に関する法律案(防衛産業を支援し、武器輸出を目的)の2法案の成立を狙っていることを、住民に報告し、立憲野党3党へ、断固反対を貫く要請行動のフックスを集中したことを伝えました。また、五つのまちでのキャラバンで、「軍事費を1.5倍にし、大増税をする」を紡いでいきましよう。そして、一緒に今一度、憲法について考え、その理想を大きく広げていきましょう。」と買ひ物途中の市民に呼びかけました。「南空知憲法共同センター」の岩見沢の人たちも応援に入

# 第94回メーデー 夕張集会開催される

5月1日(月)、「第94回メーデー夕張集会」が複合施設リサで開催されました。

集会では実行委員会を代表して、筒井勇治夕張労連議長が「国際労働機構（ILO）は、第1次世界大戦の教訓から『永続する平和は社会正義を基礎としてのみ確立する』との信念をもとに創立された」と紹介し、「労働組合こそ平和の担い手でなければならぬ」とする観点を強調しました。

来賓の熊谷桂子党夕張市委員長は、複



挨拶する櫻井議員

数の資料をもとに、日本の貧困化の現状や、東京都渋谷区で開かれた「女たちのメーデー前夜祭」の取り組みを紹介し、「家事や介護などこれまで女性達が担ってきたケア労働の価値を社会に認めさせる取り組み」を紹介。「ジェンダーの問題は人権の問題です。」と話しました。

櫻井あき共産党市議も議会の公務を終えて駆け付け、途中から参加しました。

和菓子職人として働く娘さんが職場で火傷をし、労災適用にはなったが、「頼れる労働組合の必要性を実感した」と話しました。

この他にも参加者からの発言があり、今後の課題を話し合いました。

集会に厚谷市長、大山議長、労金夕張出張所長からメッセージがよせられました。



櫻井あきのポカポカ日記  
夕張市議会議員 櫻井あき



大型連休にピッタリのタイミングで夕張の桜が満開となり、今は遅咲きの花びらが舞っています。水仙にチューリップ、ヒヤシンスなど色とりどりで嬉しい季節になりました。春ですね♪

さて、5月1日は緊張の初登壇、先輩議員の方々から頂いた歴史ある議員バッジを胸に心強い思いでした。元々アンティーク好きで骨董品屋めぐりが大好きな私は新品よりもとっても嬉しいのです。

映画、「魔女の宅急便」でひとり立ちする主人公のキキが新しいホウキで出発しようとした時、「これにしないさい、よく使い込んであるから、嵐にも驚かずに飛ぶわ」とお母さんが古いホウキを渡すシーンのようで。だとしたら、自分はどこまで飛べるだろうかと重ねていました。

まずは一つひとつ丁寧に、できることから取り組んでいきたいと思います。

5月はメーデー、憲法記念日、こどもの日、母の日など、大切な日の連なりですね。やっぱり平和が一番です♡

花咲くところに平和あり☆  
そんな気がします😊

公式LINEの  
声から

政治家の一番大切な仕事は戦争を起こさないこと！集会、スピーチありがとう😊

憲法9条は大事な宝物ですよね☆ますます、本当に。



母の日ギフト



継承☆



滝ノ上の桜



岩渕 友「国会かけある記」  
参議院議員  
岩 渕 友

みなさんと一緒に声上げる

連休は久しぶりにリアルでのメーデーや憲法記念日の集会など、思い切った声をあげました。みんなで集まって声をあげることでこんなに元気になれるのだと思いました。

連休明けの国会は、問題点が次々明らかとなり国民が反対する軍拡財源確保法案が衆議院で、原発推進等5法案、マイナンバー法等改定案、入管法改悪案、軍需産業支援法案などの強行が参議院で狙われています。

この間、議員会館前では抗議の声が上がり続けました。私は、市民団体のみなさんが「原発回帰を許さない」と何度も開いた集会で国会審議の状況を報告し、参加者のみなさんとエールを交換しました。参院経済産業委員会ではGX推進法案が可決されました。脱炭素を口実に、原子力にも化石燃料をつかった発電にも支援をする法案で、これから審議することになる原発推進等5法案と一体です。徹底的な審議で廃案に追い込みたい。

世論と運動が広がるなかで、法案に賛成しようとしていた党派が反対に態度を変えるなど、国民の声が政治を動かしています。岸田政権が今国会に提出しようとしていた日本学術会議法改悪案は、国内外の科学者の批判の声が高まり、今国会の提出を見送ることになりました。私もみなさんと一緒に声をあげることで、背中を押してもらっていると感じます。

戦争する国づくりも、原発回帰も、くらし、民主主義破壊も許さない。みなさんと力を合わせて奮闘します。